

公表

事業所における自己評価総括表

○事業所名	ひまわり			
○保護者評価実施期間	令和 7年 2月 21日 ~ 令和 7年 3月 21日			
○保護者評価有効回答数	(対象者数)	40名	(回答者数)	32名
○従業者評価実施期間	令和 7年 2月 21日 ~ 令和 7年 3月 21日			
○従業者評価有効回答数	(対象者数)	10名	(回答者数)	10名
○事業者向け自己評価表作成日	令和 7年 5月 1日			

○ 分析結果

	事業所の強み(※)だと思われること ※より強化・充実を図ることが期待されること	工夫していることや意識的に行っている取組等	さらに充実を図るための取組等
1	日頃より子どもの心身の状況を観察し、送迎時や連絡帳などを通して保護者に活動の内容を伝えることが出来ている。	体調の変化や、いつもと違う様子など変化にすぐに気が付き、迅速に対応が出来るように意識しながら療育をおこなっている。	保護者に伝える際、状況などを詳しく説明できるように職員一人一人が療育現場での視野を広く持ち、情報共有を積極的に行っていく。
2	長期休みに、普段とは違うプログラムを計画を立てて行っており、子ども達の興味や経験の幅を広げられる活動を行っている。	プログラムは、曜日ごとに偏りがないように、全員が参加できるように計画を立てている。大人数での外出などは、チームや体験の順番などを予め決めておき、子ども達が安全に活動できるよう職員間で話し合い決めている。	生活自立を意識した、買い物体験・外食体験・公共交通機関の利用などのレクリエーションを取り入れていく。
3	自分の興味関心や得意な事を考えたり活動できる。また、余暇の過ごし方などを選択して取り組めるように支援を行っている。	子ども達が職員との関わりだけでなく、他の利用者との遊びや活動を積極的に行えるように意識して療育を行っている。	子ども同士で活動できている時に、トラブルに発展しないように様子を見守る。子ども達が幅広く、誰とでも関わり合いを持てるような活動や機会を積極的に取り入れていく。

	事業所の弱み(※)だと思われること ※事業所の課題や改善が必要だと思われること	事業所として考えている課題の要因等	改善に向けて必要な取組や工夫が必要な点等
1	放課後児童クラブや児童館との交流や、地域の他のこどもと活動する機会が作れていない。	事業所として、地域のこどもに対しての活動との接点が作れていない。	地域や他事業所の活動情報に目を配り、参加出来るような催しがあれば状況に応じて参加を検討する。
2	事業所では、避難訓練や引き渡し訓練などを定期的に行っているが、保護者への発信が弱く伝わっていない。	避難訓練を行った日は、連絡帳に記入したり後日お便り等で知らせているが、あまり情報が伝わってなかった事が今回アンケートにより分かった。	ホームページへの掲載、モニタリング時などに伝えていけるようにする。
3	父母の会の活動の支援や、保護者同士の交流の機会を設ける等の家族への支援が不足している。	個別での対応の機会は多いが、ご家族が共働きなどのご家庭も多く、日にちの設定が以前から難しい状況にあった。	保護者の意見を確認し、多くの要望があれば交流会等の企画を検討していく。

公表

事業所における自己評価結果

事業所名		公表日				
ひまわり		令和 7年 5月 1日				
		チェック項目	はい	いいえ	工夫している点	課題や改善すべき点
環境・体制整備	1	利用定員が発達支援室等のスペースとの関係で適切であるか。	10		指定基準以上のスペースは確保は出来ております。	
	2	利用定員やこどもの状態等に対して、職員の配置数は適切であるか。	10		適切な人員配置を行っています。	
	3	生活空間は、こどもにわかりやすく構造化された環境になっているか。また、事業所の設備等は、障害の特性に応じ、バリアフリー化や情報伝達等、環境上の配慮が適切になされているか。	9	1	クッキング・制作・その他の活動を行う場所を活動ごとに分けています。	必要に応じて手すりなどの設備を検討し設置していきます。
	4	生活空間は、清潔で、心地よく過ごせる環境になっているか。また、こども達の活動に合わせた空間となっているか。	10		療育終了後は必ず掃除を行い、清潔な療育室を保てるよう努めています。	
	5	必要に応じて、こどもが個別の部屋や場所を使用することが認められる環境になっているか。	9		必要に応じ、個別対応が可能なスペースを確保しております。	
業務改善	6	業務改善を進めるためのPDCA サイクル（目標設定と振り返り）に、広く職員が参画しているか。	4	1	日々のミーティングで、課題の進捗状況や問題点等を職員間で確認しております。	振り返りに関して、職員間で共有出来ていない時があり、しっかりと情報共有と伝達を行えるように努めて参ります。
	7	保護者向け評価表により、保護者等の意向等を把握する機会を設けており、その内容を業務改善につなげているか。	7	1	年一回の自己評価改善点はホームページ上に自己評価結果表を公表し、伝えられるようにしている。	
	8	職員の意見等を把握する機会を設けており、その内容を業務改善につなげているか。	8		職員会議などで、話し合いの場を設けています。	
	9	第三者による外部評価を行い、評価結果を業務改善につなげているか。		5		今後、機会があれば第三者による外部評価を検討します。
	10	職員の質の向上を図るために、研修を受講する機会や法人内等で研修を開催する機会が確保されているか。	9		事業所内での研修や勉強会、法人内での研修を行っています。社外研修への参加もしていきます。	
適切な支援の提供	11	適切に支援プログラムが作成、公表されているか。	4		支援プログラムはホームページへの公表を行っております。	
	12	個々のこどもに対してアセスメントを適切に行い、こどもと保護者のニーズや課題を客観的に分析した上で、放課後等デイサービス計画を作成しているか。	9		利用者・保護者様の要望を出来る限り尊重し、事業所内での職員間の支援方法の統一や課題を明確にして個別支援計画を作成しております。	
	13	放課後等デイサービス計画を作成する際には、児童発達支援管理責任者だけでなく、こどもの支援に関わる職員が共通理解の下で、こどもの最善の利益を考慮した検討が行われているか。	6		職員会議で話し合いを行い、情報共有を行い支援の方針を統一しています。	
	14	放課後等デイサービス計画が職員間で共有され、計画に沿った支援が行われているか。	7	1	日々のミーティングで療育支援の内容を確認・検討しています。	これからも職員間で共通理解して支援ができるように伝え方や話し合いの方法を工夫していきます。
	15	こどもの適応行動の状況を、標準化されたツールを用いたフォーマルなアセスメントや、日々の行動観察なども含むインフォーマルなアセスメントを使用する等により確認しているか。	5	1	アセスメント等に使用するツールは標準化された書式を使用しております。連絡簿や支援記録を作成し、情報の確認を行います。	
	16	放課後等デイサービス計画には、放課後等デイサービスガイドラインの「放課後等デイサービスの提供すべき支援」の「本人支援」、「家族支援」、「移行支援」及び「地域支援・地域連携」のねらい及び支援内容も踏まえながら、こどもの支援に必要な項目が適切に設定され、その上で、具体的な支援内容が設定されているか。	3		放課後等デイサービスガイドラインに基づき、アセスメントを実施し、利用者や保護者のニーズに合わせた個別支援計画を作成し、具体的な支援内容を設定しております。	
	17	活動プログラムの立案をチームで行っているか。	6	1	月間プログラムや長期休みの期間の活動は会議やミーティング等でプログラム内容と計画を立てています。	プログラムが固定化されないように工夫して行うことが必要。
	18	活動プログラムが固定化しないよう工夫しているか。	8	1	日々、子ども達が楽しく活動できるよう話し合い、計画を立てて療育準備を行っています。	活動内容が子どもによってはパターン化しないようにこまめに違う教員や活動への声掛けを意識して取り組みます。

供	19	こどもの状況に応じて、個別活動と集団活動を適宜組み合わせ放課後等デイサービス計画を作成し、支援が行われているか。	4		子どもの発達状況に合わせて支援計画を作成し、個別活動と集団活動を必要に応じて行い支援しています。	
	20	支援開始前には職員間で必ず打合せを行い、その日行われる支援の内容や役割分担について確認し、チームで連携して支援を行っているか。	3	2	社員間で利用児童や職員の出勤者の確認、送迎ルートの確認、その日の活動と支援の留意点など確認を行っている。	社員だけでなく、その他の職員にも周知・伝達が行えるように意識して取り組みます。
	21	支援終了後には、職員間で必ず打合せを行い、その日行われた支援の振り返りを行い、気付いた点を共有しているか。	3	2	当日の療育で気になった点や改善などは、療育終了後に話し合い共有しています。	送迎の関係で、話し合いの伝達が翌日になってしまう事もあるので必ず伝達する事を意識しています。
	22	日々の支援に関して記録をとることを徹底し、支援の検証・改善につなげているか。	7		日々の記録は利用者ごとに全員分記録しています。いつでも、見返し、振り返りが出来る状態にしています。	
	23	定期的にモニタリングを行い、放課後等デイサービス計画の見直しの必要性を判断し、適切な見直しを行っているか。	6		最低でも半年に1回、モニタリングを職員会議にて支援計画の見直しを行っています。	
	24	放課後等デイサービスガイドラインの「4つの基本活動」を複数組み合わせ支援を行っているか。	7		放課後等デイサービスガイドラインに基づき、利用者に合わせた個別支援計画を作成し、支援内容を設定しております。	
	25	こどもが自己選択できるような支援の工夫がされている等、自己決定をする力を育てるための支援を行っているか。	9		子ども達の意思・決定を尊重した療育内容と支援を行っております。	
関係機関や保護者との連携	26	障害児相談支援事業所のサービス担当者会議や関係機関との会議に、そのこどもの状況をよく理解した者が参画しているか。	8		児童発達支援管理責任者を中心に、職員間で利用者の現在の状況や様子等の情報収集を行い、参画しています。	
	27	地域の保健、医療（主治医や協力医療機関等）、障害福祉、保育、教育等の関係機関と連携して支援を行う体制を整えているか。	7		協力医療機関があり、緊急時はそちらに連絡が出来る体制が整っています。	
	28	学校との情報共有（年間計画・行事予定等の交換、こどもの下校時刻の確認等）、連絡調整（送迎時の対応、トラブル発生時の連絡）を適切に行っているか。	8		主に送迎時に情報共有しております。	
	29	就学前に利用していた保育所や幼稚園、認定こども園、児童発達支援事業所等との間で情報共有と相互理解に努めているか。	3		相談支援専門員や保護者より情報収集しております。	
	30	学校を卒業し、放課後等デイサービスから障害福祉サービス事業所等へ移行する場合、それまでの支援内容等の情報を提供する等しているか。	6		相談支援専門員を通じて、情報提供しております。	
	31	地域の児童発達支援センターとの連携を図り、必要等に応じてスーパーバイズや助言や研修を受ける機会を設けているか。		3		現在は行っておりませんので、今後検討していきます。
	32	放課後児童クラブや児童館との交流や、地域の他のこどもと活動する機会があるか。		8		図書館のお話会に数回行くくらいなので、今後は交流の機会を増やしていけるように検討していきます。
	33	（自立支援）協議会等へ積極的に参加しているか。		4		協議会等の開催時間が療育時間と被ってしまう為、参加が困難な状況です。
	34	日頃からこどもの状況を保護者と伝え合い、こどもの発達状況や課題について共通理解を持っているか。	8		送迎時や電話連絡で活動の様子をお伝えしています。共通理解を持てるよう状況に合わせて話し合いを行っております。	
	35	家族の対応力の向上を図る観点から、家族に対して家族支援プログラム（ペアレント・トレーニング等）や家族等の参加できる研修の機会や情報提供等を行っているか。		4		現在は行っておりませんので、今後検討していきます。
	36	運営規程、支援プログラム、利用者負担等について丁寧な説明を行っているか。	8		利用契約締結時に書面にて説明を行っております。同意のうえで署名を頂いております。	
	37	放課後等デイサービス提供を作成する際には、こどもや保護者の意思の尊重、こどもの最善の利益の優先考慮の観点から踏まえて、こどもや家族の意向を確認する機会を設けているか。	7		利用者・保護者様の意思を尊重し作成させていただいております。	
	38	「放課後等デイサービス計画」を示しながら支援内容の説明を行い、保護者から放課後等デイサービス計画の同意を得ているか。	9		個別支援計画を書面にて説明を行っております。同意のうえで署名を頂いております。	
	39	家族等からの子育ての悩み等に対する相談に適切に応じ、面談や必要な助言と支援を行っているか。	9		適宜、面談や電話対応での相談を受け付けております。	

保護者への説明等	40	父母の会の活動を支援することや、保護者会等を開催する等により、保護者同士で交流する機会を設ける等の支援をしているか。また、きょうだい同士で交流する機会を設ける等の支援をしているか。	0	6		現在は行っておりませんので、今後検討していきます。
	41	こどもや保護者からの苦情について、対応の体制を整備するとともに、こどもや保護者に周知し、苦情があった場合に迅速かつ適切に対応しているか。	10		苦情内容に迅速に対応し、苦情内容を職員間で共有し再発防止に努めています。	
	42	定期的に通信等を発行することや、HPやSNS等を活用することにより、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報をこどもや保護者に対して発信しているか。	10		月に一度、「ひまわり便り」を発行し、配布しています。また、法人のHPにも掲載しております。	
	43	個人情報の取扱いに十分留意しているか。	9		利用契約時に個人情報の取り扱いについて説明しており、「個人情報取り扱い同意書」にサインをいただいています。	
	44	障害のあるこどもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮をしているか。	9		口頭だけでなく、書面にて通知させていただいております。	
	45	事業所の行事に地域住民を招待する等、地域に関わった事業運営を図っているか。		6	地域住民との交流を検討していますが、実現出来ていません。	今後機会が設けられるよう検討していきます。
非常時等の対応	46	事故防止マニュアル、緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアル等を策定し、職員や家族等に周知するとともに、発生を想定した訓練を実施しているか。	7		引き渡し訓練を行ったり、緊急時を想定した行動についての話し合いを行っている。マニュアル等があることも周知している。	社員以外の職員が避難訓練などに参加することが難しい場合があるので、伝達や研修結果をしっかりと共有していきます。
	47	業務継続計画（BCP）を策定するとともに、非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練を行っているか。	8		BCPは策定しています。災害時に備えて水や非常食などの準備も行っており、避難訓練も行っている。	
	48	事前に、服薬や予防接種、てんかん発作等のこどもの状況を確認しているか。	8		利用契約締結時にアセスメントにて確認しております。	
	49	食物アレルギーのあるこどもについて、医師の指示書に基づく対応がされているか。	7		利用契約時にお配りしているアレルギー調査票にてアレルギーの有無を把握している。職員間で情報共有を行っている。	
	50	安全計画を作成し、安全管理に必要な研修や訓練、その他必要な措置を講じる等、安全管理が十分された中で支援が行われているか。	7		安全計画を作成し、内容に沿った訓練や研修を行っている。	
	51	こどもの安全確保に関して、家族等との連携が図られるよう、安全計画に基づく取組内容について、家族等へ周知しているか。	7		避難訓練や緊急時の引き渡し訓練を実施しています。	お便りやHPにて訓練を行った様子を公開することを検討しています。
	52	ヒヤリハットを事業所内で共有し、再発防止に向けた方策について検討をしているか。	9		ヒヤリハットはすぐに共有し、対応策や再発防止に向けて話し合いを行っています。	
	53	虐待を防止するため、職員の研修機会を確保する等、適切な対応をしているか。	9		委員会を設置し、定期的に話し合っています。また、法人内で行われる研修内容も全員に伝達での研修を行っています。	
	54	どのような場合にやむを得ず身体拘束を行うかについて、組織的に決定し、こどもや保護者に事前に十分に説明し了解を得た上で、放課後等デイサービス計画に記載しているか。	8		当事業所では身体拘束をおこなっておりません。	

公表

保護者等からの事業所評価の集計結果

事業所名 ひまわり

公表日 令和 7年 5月 1日

利用児童数 40名

回収数 32枚

		チェック項目	はい	どちらとも いえない	いいえ	わからない	ご意見	ご意見を踏まえた対応
環境・ 体制 整備	1	こどもの活動等のスペースが十分に確保されていると思いますか。	24	4		4		指定基準以上のスペースは確保しております。今後もこども達が安全で快適に過ごせる環境を整備していきます。
	2	職員の配置数は適切であると思いますか。	22	3		7		指定基準に加えて児童指導員加配加算を算定する人員配置を行い、安全に療育が行えるように努めております。
	3	生活空間は、こどもにわかりやすく構造化された環境になっていると思いますか。また、事業所の設備等は、障害特性に応じて、バリアフリー化や情報伝達等への配慮が適切になされていると思いますか。	24	4		4		特性に合わせた環境の整備など、子ども達に分かりやすく安全に活動できる配置を心掛けております。
	4	生活空間は、清潔で、心地よく過ごせる環境になっていると思いますか。また、こども達の活動に合わせた空間となっていると思いますか。	26	2		4		療育終了後は、次亜塩素酸水の空間洗浄や使用した教具や机の消毒を行い清潔な空間維持を行っています。
適切な 支援の 提供	5	こどものことを十分に理解し、こどもの特性等に応じた専門性のある支援が受けられていると思いますか。	25	3		4		子どもの発達や障害特性への理解を深め、より良い支援の実現を心掛けています。
	6	事業所が公表している支援プログラムは、事業所の提供する支援内容と合っていると思いますか。	29			3		事業所の公表している支援プログラムに沿って個別支援計画を作成し、具体的な支援内容を設定しております。
	7	こどものことを十分に理解し、こどもと保護者のニーズや課題が客観的に分析された上で、放課後等デイサービス計画（個別支援計画）が作成されていると思いますか。	29	1		2	半年ごとに面談する機会がありますが、できればそれ以外にも改めて面談できる時があれば良いと思います。その他意見あり	随時ご相談や面談に応じております。高知出来るよう、今後は定期的にお知らせいたします。支援計画等わかりやすく提示できるように致します。
	8	放課後等デイサービス計画には、放課後等デイサービスガイドラインの「放課後等デイサービスの提供すべき支援」の「本人支援」、「家族支援」、「移行支援」で示す支援内容からこどもの支援に必要な項目が適切に設定され、その上で、具体的な支援内容が設定されていると思いますか。	25	1		6		放課後等デイサービスガイドラインに基づき、アセスメントを実施し、利用者や保護者のニーズに合わせた個別支援計画を作成し、具体的な支援内容を設定しております。
	9	放課後等デイサービス計画に沿った支援が行われていると思いますか。	28	1		3		支援前のミーティングにて計画や発達段階に合わせた支援方法などを話し合い確認するようにしています。
	10	事業所の活動プログラムが固定化されないよう工夫されていると思いますか。	21	5	1	5		季節行事などの定期的なプログラムに加え、利用者が楽しめる活動内容を考え固定化しないように工夫をしております。
	11	放課後児童クラブや児童館との交流や、地域の他のこどもと活動する機会がありますか。	2	3	7	20	支援学校に通っているので、地域の学校に合うお子さんと過ごせているのでこの項目には満足しています。	地域児童館のお話などには参加しましたが、各曜日ごとに予定できずご参加いただけなかった方が多かったと思います。今後は、交流の機会を増やしていきたいです。
保護者 への 説明 等	12	事業所を利用する際に、運営規程、支援プログラム、利用者負担等について丁寧な説明がありましたか。	30	1				利用契約締結時に書面にて説明を行い、同意のうえ署名を頂いております。
	13	「放課後等デイサービス計画」を示しながら、支援内容の説明がなされましたか。	27	3		2		個別支援計画につきましては書面にて説明を行い、同意のうえ署名を頂いております。
	14	事業所では、家族に対して家族支援プログラム(ペアレント・トレーニング等)や家族等も参加できる研修会や情報提供の機会等が行われていますか。	6	2	6	18		勉強会やペアレントトレーニング等については、今後、保護者向けの勉強の場など設けられるよう検討中です。
	15	日頃からこどもの状況を保護者と伝え合い、こどもの健康や発達の状況について共通理解ができていると思いますか。	26	6				送迎時や連絡簿、電話連絡等でこども達の自宅や学校での状況を確認し、事業所での行動や変化をお伝えできるよう心掛けております。
	16	定期的に、面談や子育てに関する助言等の支援が行われていますか。	18	8	6			定期的な面談相談等は随時受付対応しておりますが、より相談しやすい体制整備や周知に努めてまいります。
	17	事業所の職員から共感的に支援をされていると思いますか。	28	3		1		子ども達や保護者の方々に日頃よりお話を伺い、安心して利用していただけるよう今後も努めていきます。
	18	父母の会の活動の支援や、保護者会等の開催等により、保護者同士の交流の機会が設けられるなど、家族への支援がされているか。また、きょうだい向けのイベントの開催等により、きょうだい同士の交流の機会が設けられるなど、きょうだいへの支援がされていますか。		5	13	13		今後は、保護者同士の交流の場や、兄弟児童へのイベントなど設けられるよう検討中としています。
	19	こどもや家族からの相談や申入れについて、対応の体制が整備されているとともに、こどもや保護者に対してそのような場があることについて周知・説明され、相談や申入れをした際に迅速かつ適切に対応されているか。	23	2	1	6		相談・相談等の受付窓口と担当を設置しており、利用契約時に書面にて説明をしています。保護者より相談があった際には、内容に応じて調査対応させて頂いており、相談があった場合は迅速に対応できるよう心掛けております。

	20	子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮がなされていると思いますか。	28	1		3		送迎時や連絡簿・電話連絡等で日々の様子や変化についてお伝えしています。
	21	定期的に通信やホームページ・SNS等で、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報や業務に関する自己評価の結果を子どもや保護者に対して発信されていますか。	30			2		月に1回『ひまわりだより』を発行しております。おたよりを活用し様々な情報発信ができるよう努めてまいります。
	22	個人情報取扱いに十分に留意されていると思いますか。	24	2		6		個人情報には細心の注意を払って管理し使用する事を心掛けております。
非常時等の対応	23	事業所では、事故防止マニュアル、緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアル等が策定され、保護者に周知・説明されていますか。また、発生を想定した訓練が実施されていますか。	23	2		6	マニュアルはしっかりされています。	マニュアル等は策定されており、訓練を行っています。今後は周知できるように努めていきます。
	24	事業所では、非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練が行われていますか。	18	5	1	8	訓練は前にありました。	定期的に訓練を実施しております。法人内でも救急訓練等を行い参加しております。
	25	事業所より、子どもの安全を確保するための計画について周知される等、安全の確保が十分に行われた上で支援が行われていると思いますか。	26	4		2		万が一の災害等に備えて、事業所では備蓄品の整備や非常食の確保を行っています。
	26	事故等（怪我等を含む。）が発生した際に、事業所から速やかな連絡や事故が発生した際状況等について説明がされていると思いますか。	28		1	2	すぐに連絡していただいています。説明は丁寧にされていたと思う。	保護者様に連絡し、然るべき対応を講じております。原因や発生状況等の詳細も細かく説明することを心掛けております。
満足度	27	子どもは安心感をもって通所していますか。	28	3		1	第二の親のように思っていると思います。	今後も安心して楽しく通っていただけるような支援を心掛けて参ります。
	28	子どもは通所を楽しみにしていますか。	29	2	1		とても楽しみにしています。楽しいと言っています。	今後も安心して楽しく通っていただけるような支援や活動を行えるように努めて参ります。
	29	事業所の支援に満足していますか。	27	5			スタッフさん元気で笑顔で推して下さり気持ちがいいです。	今後もひまわりの活動と支援に満足していただけるよう職員一同資質向上に努めていきます。